

# 令和2年度 第68回 金沢大学附属中学校 教育研究発表会のご案内（2次案内）



## 研究主題

### Society5.0 を主体的に生きるための資質・能力の育成（1年次）

#### —STEAM 教育を踏まえた教科等横断的プロジェクトの作成を目指して—

今年度より進めていく研究では、Society5.0を主体的に生きるための資質・能力を育成することを目的としています。さらに、創造的に問題を解決する能力を育成する手段として、いくつかの教科等においてSTEAM教育の実践を試みたいと考えています。教育研究発表会では、本校が定めるSociety5.0を主体的に生きるための資質・能力はもとより、STEAM教育や新学習指導要領への取組など、幅広い意見が交換できる場となることを願っています。

なお、今年度の研究発表会は、Web会議システムを活用した運営を行います。教科部会におきましては、本年度、各教科等が行った授業実践を踏まえ、各教科等の研究主題の捉えと、本校が定めるSociety5.0を主体的に生きるための資質・能力の育成への取り組み等をご説明いたします。参加申し込みの方法は、本2次案内「申込方法」をご覧ください。多数のご参加をお待ちしております。

## ◆期 日 令和2年11月22日（日） オンライン（Zoom）で実施

8:30	9:00	9:40	9:50	10:50	11:00	12:00
受付	全体会 (40)	休憩 (10)	教科部会 (60)	休憩 (10)	講演会 東良 雅人 先生 (60)	閉会の あいさつ

主催 金沢大学附属中学校  
共催 金沢大学人間社会学域学校教育学類  
金沢大学教職大学院  
後援 石川県教育委員会・金沢市教育委員会

### 講演会 Zoomで実施

「現代社会に生きるために求められる資質・能力の育成」  
—STEAM教育等の教科横断的な学習の推進—

講 師 東良 雅人 先生

文部科学省 初等中等教育局 視学官

## 教科部会

教科等	発表タイトル	概要
国語	STEAM 教育における国語科の役割を検証する授業実践	授業実践を通して、国語科で育成する資質・能力について話題提供します。
社会	課題の追究・解決を行う活動によって、Society5.0を生きる資質・能力をはぐくむ授業実践	社会科において、課題を解決する活動を通して、Society5.0を主体的に生きるための資質・能力をはぐくむことに取り組みました。また、社会科がどのような形でそれらの資質・能力の育成に寄与するか考察しました。
数学	STEAM 領域に関する事象を数理的に捉え考察する数学的活動を実現する授業実践	中学校数学科においては、日常の事象や社会の事象を数理的に捉え、数学的に表現・処理し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする数学的活動に取り組むものとされている。本研究では、特に STEAM 領域に関する事象に焦点を当てて、数学的活動を実現する授業実践の一端を示す。
理科	社会とのつながりを意識し、論理的思考力を高めるための授業実践	授業で学んだ知識を活用して天気予測を行うことや、分力の利用としてトラス構造が用いられていることの有用性について実験を通して考える授業について説明いたします。
音楽	授業で学んだことと生活や社会との関わりを考える授業実践	授業で学んだ音楽が、生活や社会、自分にとって意味のある存在であることに気付くことができるような授業について話題提供したいと考えています。
美術	社会における美術の役割と効果的なデザインを考える授業実践	自作の「楽茶碗」のプレゼンテーション作成を通して、美しさを伝えるための美的感性を育成する授業実践について話題提供します。
保健体育	論理的思考を高めるための授業実践～豊かなスポーツライフを目指して～	体力テストの結果を分析したり、球技で起こる様々な現象を数値化し、それを通して、論理的思考などを高める授業実践を紹介いたします。
技術	技術分野における STEAM 教育授業実践に関する一考察	「C エネルギー変換の技術」の内容で開発した、教科等横断的プロジェクトのねらいや実践状況などについてご説明いたします。
家庭	批判的思考からよりよく生きようとする力を高めるための授業実践	1 年生では、洗剤の種類や働きに着目し、実験を通して洗剤の必要性や影響を実際の生活と結び付けて考える授業についてご説明いたします。
英語	実社会を想定した課題解決型の授業実践	1 年生は「with コロナ時代に合ったランチメニューを考案し世の中に提案しよう」、2 年生は「アフリカの子どもたちのためにレッドカップキャンペーン商品を企業に提案しよう」、3 年生は「実社会で活用できるエコ商品を作ろう」の授業について説明します。3 学年共通した取り組みについても紹介いたします。
学校保健	非認知能力を高めるための授業実践	非認知能力の要素である自己効力感を高めるストレスマネジメント教育について提案（紹介）いたします。

### ◆教科別分科会 9:50～10:50

助言者（金沢大学人間社会学域学校教育学類）			
国語科	教授 折川 司	美術科	教授 鷲山 靖
社会科	准教授 加藤 隆弘	保健体育科	助教 中村 有希（北陸大学）
数学科	准教授 伊藤 伸也	技術・家庭科	教授 綿引 伴子
理科	教授 松原 道男	英語科	教授 滝沢 雄一
音楽科	教授 篠原 秀夫	学校保健	准教授 森 慶恵

## 申込方法

お申し込みは本校ホームページからのみになります。必要事項をご記入の上、**11月10日(火)まで**にお申し込みください。

※お申込みいただいた方には、研究発表会の2日前を目安に別途 Zoom オンライン ID、パスワード、などを電子メールにてお伝えさせていただきます。

URL <https://ics-reg.jp/conv/kana-fuzokuchu/entries/add/1>

問い合わせ先

金沢大学附属中学校 担当：研究主任 服部 浩司  
〒921-8105 石川県金沢市平和町 1 丁目 1 番 15 号  
TEL (076) 226-2121 FAX (076) 226-2122

金沢大学附属中学校

検索

